

## ◆総合文化学科について◆

### ◇地域総合科学科とは

実際の個々の学科の名称ではなく、従来の学科のように内容を特定分野に限定せず、地域の多様なニーズに柔軟に応じることを目的とした新しいタイプの学科の総称。これからの短期大学の方向性のひとつ。

### ◇特色

- ①多様な科目とコース展開      ②科目・コースの柔軟な選択      ③多様な履修形態
- ④社会人の柔軟な受入れ      ⑤第三者機関による適格認定

— [文部科学省HP] より

### ◆これまでの学科づくり

1983.4 国文科開設

2002.4 日本文化学科（科名変更）

2004.4 総合文化学科（科名変更）\*

\*多種多様な職業の中から自分の進路を見出して、地域社会で活躍する有用な女性人材の輩出をめざし、教養教育を重視した幅の広い教育内容を導入。

### ◆現状認識

□他大学の先行事例：共学化・規模拡大・都市部移転

□大学教育を取り巻くトレンド・ワード：データサイエンス・起業（家庭教育）・実学・文理融合・学び直し・地域・観光・おもてなし

### ◆令和7年度に向けて

専門性×地域資源×多様な学生＝可能性は無限大

### ◆カリキュラム上の変更点◆

[全学]

- ・「デザインの学び」の更なる浸透・進化・深化
- ・学習センターの設置：編入学対策強化・公務員試験対策講座の強化

[総合文化学科]

- ・信州上田学の創設：信州総合学（既設）＋信州上田学（新規開設）
- ・幅広い年齢層への学びの提供：科目等履修生講座の充実・長期履修制度の広報強化（社会人講座の拡大）
- ・学科連携の推進